

# 事業評価シート（平成27年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	地域自治推進事業		
事業担当	市民部 協働推進課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	'01	①〈地域力〉 地域組織や市民活動の力を育て、まちづくりに活かす	
	'01	1 多様な地域組織や市民活動を支援する	
根拠法令等			
対象・受益者	地域の自治組織、地域住民	事業期間	
委託・協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 地域の自治組織等】		
	目的・目標		事業の概要
自治会・町内会等の地域の自治組織や市民活動団体等のコミュニティが、まちづくりの担い手として、地域におけるまちづくりの課題を自らの力で解決しています。		地域の課題解決の仕組みづくりを進めるため、継続して協議していく場の設置・運営等を地域とともに進めます。また、課題解決に向けた取組みに対する支援を行います。	

## 2. 事業の検証

活動指標①	指標名	地域での協議の場等の開催回数			単位	回
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績	69	69	76		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績					
成果指標①	指標名	課題解決に向けて取り組んだ事業数(平成27年度から)			単位	事業
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績			4		
成果指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	実績					
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成27年度の主な取組と成果						
地域における協議の場において、地域課題の抽出や対応策等を話し合い、地域課題解決推進事業交付金を活用することで、防犯や通学路の安全、環境美化などの事業展開により、地域の課題解決を支援しました。また、ちいき情報局(ホームページ)の開設を支援し、順次拡大を図ることで、各地域内の情報の共有化や発信を進めるとともに、ひらつか地域づくり市民大学の開催により、自治会活動に携わる幅広い層の市民の参加や地域の枠を超えた人的交流、情報共有などに繋がりました。						
平成27年度の検証結果	B：おおむね成果があがった					

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	課題解決の仕組みが構築され、機能することで、地域の自治組織や市民活動団体等地域社会を構成する団体等が連携し、地域力を発揮して、より多くの地域課題を解決できるようになるため必要性は高い事業です。	● 高 ○ 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	当該事業の実施は、平塚市総合計画の基本目標2「支え合うコミュニティ」の達成方針2-①「<地域力>地域組織や市民活動の力を育て、まちづくりに活かす」の実現に寄与するため有効性は高い事業です。	● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	自治会・町内会等の地域組織がまちづくりの担い手として、より一層活躍することが期待されている現在、コミュニティへの支援につながる取組みは、施策として十分に妥当性がある事業です。	● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	地域の自治組織に関する技術的知識・情報を有し、課題解決の仕組みづくり等を支援することができるNPOが存在すれば、事業を委託することも可能です。	○ 高 ○ 中 ● 低
<b>今後に向けた課題の分析</b> 地域が抱える課題は、地域事業への参加者の減少や担い手不足等全市的に共通しているものと、地域特有のものがあると考えています。各地域が現状を認識し主体的に活動していくための支援として、コミュニティ活動に携わる人材の育成やそ野を広げるための支援に力を入れることが必要であると考えています。				

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額
事業内容		協議の場や地域情報受発信の推進に対する支援	協議の場や地域情報受発信の推進に対する支援	協議の場や地域情報受発信の推進及び地域課題への取組みに対する支援
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	起債	0	0	0
	その他 特財	0	0	0
	一般財源	936	838	1,379
事業費 (A)		936	838	1,379
執行率 (%)		100.00	100.00	91.63

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

<b>平成29年度の取組方針</b> 地域の様々な団体が連携して地域課題の解決に向けた取組みが進むよう働きかけるとともに、地域情報を共有化するためのホームページ(ちいき情報局)の開設や運営の支援を行います。また、コミュニティ活動に携わる人材の育成やそ野の拡大を進めるため「ひらつか地域づくり市民大学」の充実を図り、修了生が活躍できるような支援を行います。
<b>課長コメント</b> この事業は、地域主体のまちづくりや課題の解決を進めていくために必要な事業であると考えています。今後も地域の様々な団体が連携、協議して話し合われた課題解決等についての取組みが、これまで以上に進むよう支援していくとともに、コミュニティ活動に携わる人材の育成や掘り起しを目指します。